キャラクター名
浜崎 千鳥

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハィロゥ ブラックドッグ	ワークス	UGNチルドレンB	カヴァー	高校生
オプショナル		年齢	17(高2)	性別	女
覚醒	渇望	衝動	解放	初期侵食率	35 %
出自	親戚と疎遠	経験	約束	邂逅	自身

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	2	0	1			3
感覚	4	1	2			7
精神	2	0	0			2
社会	0	0	1			1

HP	28
行動値	16
(非装備時)	16
戦闘移動	21
全力移動	42

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	3		ＲＣ	1		交渉		
回避	2		知覚			意志			調達		
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
光の銃	射撃	7r+3	0	Lv+2		
	射撃	7r+3	0	8		光の銃(ｼｬｲﾝﾌﾞﾚｰﾄﾞ)+雷の牙+ｱﾀｯｸﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ+ｺﾝｾﾝﾄ(99%以下)
	射撃	7r+3	0			
	射撃	7r+3	0			

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品

コネ:噂好きの友人	

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
伝承者(射撃)	P	N		
鷺沼翔	P 尊敬	N 憤懣		
五辻紡	P 幸福感	N 不快感		
浜崎恭鷹(はまさきやすたか)	P 尊敬	N 嫌気		
風見鶏 万緒	P 感服	N 食傷		
霜浦蛍	P 友情	N 嫌気		
岩城 涼成	P 連帯感	N 不信感		

最大財産P: 2	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
光の銃	2	2	ｾｯﾄｱｯﾌﾟ	至近	自身	自動	-	
効果： 武器作成								
ミラーコート	2	3	ｾｯﾄｱｯﾌﾟ	至近	自身	自動	-	
効果： ドッジのダイスをLv+2								
シャインブレード	2	2	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果： 選択した武器の攻撃力をLv+2								
ヘヴンアイズ	1	4	オート	視界	単体	自動	80%↑	
効果： 対象が判定を行う直前に使用。その判定の達成値を+10。但し自身のHPを-5。1シーンに1回まで。								
電磁バリア	2	2	オート	視界	単体	自動	-	
効果： 対象が受ける(予定の)HPダメージを-(1D+Lv×2)する。自分は対象外								
雷の牙	2	2	メジャー	武器	-	対決	-	
効果： このエフェクトを組み合わせた攻撃に対するドッジは判定のダイスが-Lv個される								
コンセントレイト(ブラックドッグ)	2	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果： 組み合わせた判定のクリティカル値を-LV								
アタックプログラム	2	2	メジャー	武器	-		-	
効果： このエフェクトを組み合わせた攻撃の命中判定の達成値を+[LV×2]する								
真昼の星	1	-	メジャー	至近	自身	-	-	
効果： 視覚を極限まで拡大し望遠鏡の様な視覚を得る。								
セキュリティカット	1	1	メジャー	至近	効果参照	-	-	
効果： 建物のセキュリティを切ったり、電子的に施錠されたロックを解除する								
効果：								
効果：								
効果：								

田舎住まいの普通の高校2年生……と本人は自称するが、射撃の地方代表に選ばれる程度には射撃が上手い。先祖代々猟師の家系だったのと、父の代から射撃競技を始めており、小さい頃から英才教育を受けてきた。
中学3年の頃オーヴァードとして目覚めUGNに入る。感覚が鋭敏になるエンジェルハイロゥに目覚めたが、「他の人にない能力を使って勝つのはズルいのでは？」と思い、一般の大会に出るのをやめてしまう。が、怪我をしたわけでもないのに急に大会に出る事も訓練をすることも(表向き)やめてしまったため、親戚からは不思議がられている。特に祖父はかなり不満なようで事あるごとに大会に出るように言ってくるため辟易している。(両親はあなたのやりたいことをやりなさい、と言ってくれるため関係はそこそこ良好)
UGNでは射撃訓練も続けている。ブラックドッグも絡めたエフェクトの使い方を鷺沼翔から教わり懐くが、彼は任務で千鳥のいる支部に数週間立ち寄っただけで、また訓練を見てもらう約束をしたものの、彼が多忙なのと千鳥自身もそこそこの田舎住まいで交通費が掛かるため未だその約束は果たされていない。
成績は普通。気持ち理系寄り。物理が得意で社会科系科目がちょっと苦手。

「私はですね、やるなら正々堂々といきたいんですよ」
「大丈夫、必ず当てますよ。私、こういうの上手いんです」
「才色兼備とはあぁいうものって感じですよねぇ、霜浦先輩って」
「岩城先生まーた辛気臭い顔してますねぇ……え？提出書類に不備？……サーセン！直してきます！」
「小羽板ちゃん、言っていいことと悪いことってのが世の中にはあるんですよ……」

「もう全部めんどくさくなってきましたね……ぶっ飛ばしていいですか？てか、ぶっ飛ばします」